

主な業務の執行状況

	件名	執行状況・経緯	内容
1	日本原燃への使用済燃料再処理役務等の委託に関わる事項	<p>① 契約履行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10月26日、11月11日 廃棄物貯蔵管理状況（再処理）の現地確認 <p>② しゅん工に向けた審査対応等に係る取組み確認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月10日、15日 再処理施設等の今後の審査対応の見通し等について日本原燃から聴取 	<ul style="list-style-type: none"> ・再処理廃棄物（六ヶ所ガラス固化体（2020年度末：346本）を対象に、貯蔵管理状況の現地確認を実施。設備の運転・点検や冷却性能検査、収納管排気サンプリング等の実施状況について、日本原燃の社内マニュアルに基づき作成・保管された記録を確認し、貯蔵管理が適切に実施されていることを確認。 ・日本原燃から、以下の取組み等について確認し、しゅん工に向けた許認可への対応や工事の計画的な実施に加え、安全・安定操業に向けた取組みについても計画的に進めていくよう促した。 <ul style="list-style-type: none"> - 9月1日、15日の原子力規制委員会にて、日本原燃の使用前事業者検査及び埋込金物の健全性確認の状況、設計及び工事の計画の認可申請に関する審査の状況について報告。 - 9月13日に廃棄物管理施設のしゅん工時期を2021年度上期から2022年度上期に延期することを公表。 - 9月27日の審査会合にて、4月28日に実施した再処理施設の事業変更許可申請（有毒ガス防護に係る規則改正への対応）に関する規制庁からの指摘事項への取組状況を説明。 - 10月12日、11月15日の審査会合にて、設計及び工事の計画の認可申請に関する対応状況について説明。 ・機構としては、原子力規制委員会への対応状況を注視していくとともに、都度、しゅん工に向けたスケジュールや取組みを工程管理の一環として確認していく。
2	2021事業年度第2四半期収入・支出の報告に関わる事項	<ul style="list-style-type: none"> ・10月19日 2021事業年度第2四半期の収入・支出を経済産業大臣へ報告 	<ul style="list-style-type: none"> ・財務会計省令第13条に基づき、第2四半期の収入・支出について、合計残高試算表により経済産業大臣へ報告。
3	対外対応等に関わる事項	<ul style="list-style-type: none"> ・10月2日、29日 理事長インタビュー記事掲載 	<ul style="list-style-type: none"> ・機構発足5年が経過したことを踏まえ、北海道新聞、東奥日報から機構の役割等について理事長がインタビューを受け、10月2日、29日に記事が掲載。